

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
1	<p>1 地域防災力の強化について</p> <p>2 児童生徒の新型コロナウイルス感染対策について</p>	<p style="text-align: center;">10番 吉田 良</p> <p>(1)大規模災害が発生した際の住民の安否確認について、現状と課題をどのように捉えているのか。</p> <p>(2)自助及び共助の役割の範囲について、自主防災組織への聞き取りなどを通じ、実際の災害に対応できる現実的な基準を示すべき。</p> <p>(3)ひとりぐらし老人等緊急通報システムを設置している方が避難行動要支援者名簿への登録に同意した場合、自主防災組織に設置の情報を提供すべき。</p> <p>(4)災害安否確認等の機能を備えた電子回覧板アプリの導入補助に関し、令和元年12月定例会では先進的な自治体や導入団体の取組について調査研究を行っていたとの答弁があった。以降、具体的にどのような調査が行われたのか。</p> <p>(5)住民安否確認などの面で自主防災組織の活動を支援し、若い世代の活動への参加を促進するため、石川県金沢市や石川県小松市などの事例を参考に、電子回覧板アプリの導入補助制度を創設すべき。</p> <p>(1)市内小中義務教育学校、保育所及び児童センターにおいて、新型コロナウイルスが児童生徒間で感染した事例を伺う。</p> <p>(2)市内小中義務教育学校、保育所及び児童センターにおける児童生徒へのマスク着用に関する指導の現状を伺う。</p> <p>(3)児童生徒がマスクを長時間着用することによる感染予防の効果と、発達への影響について、どのように捉えているのか。</p> <p>(4)長期間のマスク生活による発達への影響に関する情報を保護者に提供するとともに、マスクの着脱が心理的に強要されることのない指導に努めるべき。</p> <p>(5)感染症の予防や花粉症の症状緩和に効果があるとされる上咽頭洗浄（鼻うがい）について、医師や専門家による調査分析結果を収集し、家庭での感染防止対策の一つとして奨励を検討すべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長 教育長</p> <p>市 長</p>	
2	<p>1 宮城県が主導する県立がんセンターと仙台赤十字病院を統合する病院の診療科目等について</p>	<p style="text-align: center;">2番 熊谷 克彦</p> <p>(1)統合する病院の診療科目に精神科も設置するよう県に要望すべき。</p> <p>(2)宮城県立精神医療センターが有している精神科デイケア、地域医療連携室等の代替えとなるような組織等も設置するよう県に要望すべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 国際交流活動の推進について	(1) 在留外国人数、外国人労働者数及び同労働者を雇用する事業所数について伺う。 (2) 国際交流活動に係る民間団体及びボランティアの数について伺う。 (3) 在留外国人と市民が集うイベントを開催すべき。 (4) 市と民間団体及びボランティア等が協働して、外国人の多様なニーズに対応するため（仮称）名取市国際化協会の設立を支援すべき。	市 長 市 長 市 長 市 長	
3	1 食と環境を意識した農業政策について	7番 大久保 主計 (1) 環境保全型農業の現状と課題、そして、有機農業の実態をどのように捉え、今後の政策に取り組むのか。 (2) 田んぼの生物多様性保全機能を生かして蛍や赤トンボなどの生き物がいっぱい田んぼづくりができる施策を考えるべき。 (3) 蛍やタナゴを増やしたり、耕作放棄地をビオトープにするなど、地域の生物多様性に取り組む活動を応援する施策を考えるべき。 (4) 農業振興と食育推進、食の安心と安定供給を図るため、有機農業による米作りへの転換を支援し、給食で使用するにより、ブランド力を高め、地産地消の展開と市場拡大、地域経済の活性化につながる戦略的な農業振興施策に取り組むべき。 (5) 環境保全型農業と、国が進めるみどりの食料システム戦略推進総合対策の推進には、農業の多面的機能を生かした横断的な政策展開が求められることから、行政は地域を見据えた基本ビジョンを示すとともに、多様な連携による新たな推進体制を構築し取り組むべき。	市 長 市 長 市 長 市 長 教育長 市 長	
4	1 带状疱疹ワクチン接種について  2 学校給食費について	3番 笹森 波 (1) 带状疱疹ワクチン接種は任意接種となっているが、带状疱疹ワクチン接種の効果をどう捉えているのか。また、その周知や推進はなされているのか伺う。 (2) 接種費用が高額であり、接種したくてもできない現状がある。市民の経済的負担軽減のため、带状疱疹ワクチン接種費用を助成すべき。  (1) 物価高騰等により給食費の値上げを実施している自治体があるが、本市において給食費の見直しはどのようになっているのか伺う。 (2) 名取市学校給食運営審議会において令和5年度の給食費の在り方を検討する今後のスケジュールと、給食費の滞納状況について伺う。	市 長 市 長  教育長 教育長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		(3)長引くコロナ禍や物価高騰等の影響で家計に打撃を受けている家庭は一定程度あると推定される。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し保護者の負担増にならないよう対応すべき。	市 長 教育長	
5	1 消防力の向上について  2 名取市橋梁長寿命化修繕計画について	15番 長南 良彦 (1)令和3年の救急車の出場件数と搬送人員及び119番通報から現場到着までの平均時間と短縮の取組について伺う。 (2)総務省消防庁の消防力の整備指針を基に算出する本市の消防職員の充足率と宮城県の平均値、また充足率向上にどのように取り組んできたか伺う。 (3)消防署手倉田出張所移転改築事業について、広報なとり等に掲載されたが市民の反響はどうか。 (4)救急車配備については移転改築後に出動体制や管轄区域を検証した上で検討するとしている。住宅や人口の動向を想定し救急搬送時間短縮に向けた体制を早急に確立し、市民の安全安心を守るべく開設時に救急車を配備すべき。  (1)平成30年3月に策定した橋梁長寿命化修繕計画における修繕措置及び架け替えの実績と今後の計画を伺う。 (2)建設後50年を経過した橋が10年以内に約60%、20年以内に約82%に達する見込みである。橋梁の長寿命化と維持コストの縮減、平準化を図る上で次期計画策定にどのように取り組むのか伺う。 (3)増田川に架かる河原前橋は平成6年9月22日の集中豪雨で家屋の流失など甚大な被害の発生要因となった。老朽化も著しく早急に架け替えを行うべき。	消防長  市 長 消防長 消防長  市 長 市 長 市 長	
6	1 高齢者等の運転免許証返納に関する施策について  2 ウクライナ避難民受入れ支援について	16番 小野寺 美穂 (1)高齢者の運転免許証返納の実態を捉えているか。 (2)福祉バス乗車券・タクシー利用券交付事業（高齢者）の交付対象年齢を満70歳に引き下げるべき。  (1)市として長期的に考えている具体的支援内容は何か。 (2)ウクライナ避難民救済のための基金を設置し対応すべき。	市 長 市 長  市 長 市 長	
7	1 新生児検査等について	9番 菅原 和子 (1)新生児聴覚検査の周知の状況について伺う。 (2)子育て世帯の経済的負担を軽減するため、新生児聴覚検査に係る費用について助成すべき。	市 長 市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求 め る 者	備 考
	2 防災について	<p>(3)本市の3歳6か月児健康診査の視覚検査においてフォトスクリーナー等による屈折検査機器を導入すべき。</p> <p>(1)仙台市や石巻市のように、宮城県行政書士会と災害等の業務に係る事項等について連携協定を結ぶべき。</p> <p>(2)山形県南陽市では、避難所の混雑状況を知らせるアプリを導入している。避難所の混雑状況を随時確認できることで安全な分散避難にもつながることから、本市でも導入すべき。</p>	市 長  市 長  市 長	
8	<p>1 防災の取組について</p> <p>2 住民参加型の「まちのデジタル化推進」について</p> <p>3 仙台空港周辺地域の整備について</p>	<p style="text-align: center;">8番 齋 浩美</p> <p>(1)令和2年第9回定例会で災害廃棄物処理計画の策定を提案したが、策定、公開に至っていない。備えとして急ぐべき。</p> <p>(2)防災行政無線が聞こえにくい、聞き取りづらいとの声をよく聞く。「聞こえ」も定期点検項目に入れ、将来の機材更新の時には、設置箇所の見直しや、より聞こえやすい機器の導入をするなど、聞こえやすく、聞き取りやすい防災行政無線にすべき。</p> <p>(1)石巻市ではオープンデータ化への取組が進んでいる。個人情報保護を最重視しつつ、行政への信頼性や透明性の向上、市民協働を進める上でも統計情報や位置情報など広くオープンデータ化を進めるべき。</p> <p>(2)地域の諸課題の解決に、住民の知恵と経験、デジタル技術を活用するため、ご当地アイデアソン・ハッカソンを開催すべき。</p> <p>(1)震災前は旧臨空公園や貞山運河の土手などの周辺地域は、多くの市民の憩いの場となっていた。現在の状況をどのように捉えているのか。</p> <p>(2)東松島市では、航空自衛隊松島基地周辺の渋滞緩和と観覧のために駐車場の整備を進めた。本市も同様に、国有地である旧臨空公園跡地を改めて借用し、簡易駐車場などを整備し、憩いの場を再生すべき。</p>	市 長  市 長  市 長  市 長  市 長	
9	1 認知症の早期発見について	<p style="text-align: center;">5番 板橋 美保</p> <p>(1)認知症早期発見のため、後期高齢者の健康診査の項目に認知症スクリーニング検査を追加すべき。</p> <p>(2)認知症の疑いがある方が医療機関で受診する認知機能精密検査費用を助成すべき。</p>	市 長  市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
	2 スポーツ施設の整備について	(1) スポーツ施設の整備方針について伺う。  (2) 箱塚グラウンドについて利用者の利便性向上のため、駐車場、フェンス及びトイレを整備すべき。	市 長 教育長 市 長 教育長	
1 0	1 市営住宅の管理について  2 なとりん号の運行について	1 番 菊地 昌夫 (1) 市営住宅の管理は宮城県住宅供給公社に委託されているが、管理上の問題として、募集要項への共益費の記載やその集金方法、家賃改定等の周知、管理補助員制度の課題、そして高齢化による課題も含めどのように捉えているか伺う。 (2) 共益費は団地自治会や団地町内会で徴収している状況だが、家賃と一緒に市が徴収する仕組みにすべき。 (3) 家賃の改定や修繕のお知らせ等について、丁寧で分かりやすい周知を心がけるべき。 (4) 現在、名取市営住宅管理補助員設置規則にある管理補助員を、入居者に委嘱している市営住宅がある。入居者である管理補助員が、入居者に対して家賃を期限内に納入するよう督促すること、共益費を支払うよう指導すること、住宅や共同施設の管理を行い、入居者に指導をするといった本規則に沿った職務の遂行は困難である。管理補助員の職務内容の負担を軽減するよう、管理補助員設置規則を改めるべき。  (1) なとりん号を利用して通学している児童生徒の登下校における利用実態や、運行に関する課題について、どのように捉えているか伺う。 (2) 下校時間におけるなとりん号の運行について、学校行事や部活動などにより、一部時間帯で満員となり、次のバスまで長時間待たなければならない事態が発生している。速やかな対応策を講ずるべき。 (3) 名取駅などの駅発のなとりん号のダイヤは、J R等の発着時刻との接続を考慮したダイヤにすべき。 (4) なとりん号のダイヤ改正は、J R等のダイヤ改正を踏まえて実施し、さらに必要の都度、柔軟に改正すべき。	市 長  市 長  市 長  市 長  市 長  市 長  市 長  市 長	
1 1	1 市政広報について	1 2 番 大友 康信 (1) なとらじ801は、災害FMとしての立ち上げからこれまでコミュニティFM「なとらじ801」として運営されてきた。令和4年5月に株式会社化されたが、本市が委託する業務内容と放送体制を維持するために必要とした経費のうち、本市が支出した総額について伺う。また、無償貸与する物品等の総額について伺う。	市 長	

順位	質問事項	質問の要旨	答 弁 を 求める者	備 考
		<p>(2) 費用対効果や聴取率の検証は、どのようになされているのか。</p> <p>(3) 市民におけるなとらじの認知度の確認と聴取率の向上を図るため、市民にアンケート調査を直ちに実施し、今後、毎年実施すべき。</p> <p>(4) 時代の変化、機材の経年劣化と維持管理、聴取率の向上及び難聴区域の対応等課題は山積している。これらの課題に対応するための今後の支援計画を立てるべき。</p> <p>(5) 時代の流れにより、有効な広報媒体は変化している。これまで、なとらじ以外のラジオ局に委託する場合との経費について比較検討されたことはあるか。また、今後は市政広報におけるラジオの活用の在り方を随時検討すべき。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>	